

生活科学系コンソーシアム第2回総会 議事録

日時：平成21年9月28日（月） 16:00～17:00

場所：日本学術会議6-A（1）会議室

出席者：

コンソーシアム構成10学会より会長、連絡担当者計15名

国際服飾学会（田中俊子、佐々井啓）

日本衣服学会（阿部栄子）

日本栄養・食糧学会（三浦豊）

日本家政学会（今井悦子）

日本家庭科教育学会（鶴田敦子、鈴木敏子）

日本消費者教育学会（神山久美、天野晴子）

日本食品衛生学会（井部明広）

日本食生活学会（菅原龍幸、三島品美）

日本調理科学会（的場輝佳）

服飾文化学会（伊藤紀之、蔵方宏昌）（敬称略）

日本学術会議 健康・生活科学委員会 生活科学分科会委員6名

片山倫子、渋川祥子、白澤政和、春日文子、塚原典子、沖田富美子

（敬称略）

事務局：青池（敬称略）

資料：添付資料 資料1 生活科学系コンソーシアム 名簿（2009.9.25 現在）
資料2 生活科学系コンソーシアム 規則
資料3 生活科学系コンソーシアム 平成20年度 活動報告
資料4 平成20年度収支決算報告及び監査報告
資料5 平成21年度収支予算（案）
資料6 第6回会議 持ち帰り審議事項 まとめ
資料7 平成21年度 活動計画（案2）
別添資料 大学院の専攻分野別入学状況
参考 生活科学系コンソーシアム参加学会 会費口数（案）

議事内容

1. 委員の職務変更及び規則の改正（片山会長）

生活科学系コンソーシアムの会長を渋川氏から片山氏に変更。

副会長の職務を追加することについて提案、それに基づく規則（資料2）の改正が承認された。続いて、副会長として渋川氏を提案し、承認された。

改正箇所 規則 [組織]

第5条 本コンソーシアムに会長、事務担当委員、会計担当委員及び監事を置く（以下省略）。→会長、副会長、事務担当委員、

と傍線箇所を追記する。

付則 この会則は、2009年9月28日より施行する を追記する。

会長 片山倫子、副会長 渋川祥子 名簿に記載

2. 20年度活動報告 (渋川副会長)

第20期から第21期に移行。21期4月から活動を開始した。

資料3により報告、承認された。

3. 20年度収支決算報告及び監査報告 (塚原委員、春日委員)

資料4をもとに、20年度収支決算報告がなされ承認、引き続き監査報告がなされ承認された。

4. 21年度活動計画について (片山会長 渋川副会長)

資料6にもとづき生活科学系コンソーシアムとしての活動案についての経過報告がなされた。コンソーシアム構成学会からの提案が特になされなかったことから、生活科学系分科会から資料7、別添資料大学院の専攻分野別入学状況にもとづいて説明、討議の後、提案された博士論文発表会を22年3月末実施することが承認された。活動に当たって生活科学分科会委員と、コンソーシアム構成学会連絡担当者3名からなる運営委員会を設置することとなり、被服分野 佐々井啓氏、食物分野 的場輝佳氏、教育分野 鈴木敏子氏が選出された。運営委員会は、原則としてメールで実施することとし、当面の仕事として、別添資料 大学院の専攻分野別入学状況における15研究科に該当する大学院および関連大学院についての資料(大学名、住所、定員など)を10月10日までに片山氏宛てメールすることとなった。

5. 21年度収支予算案(案)について (塚原委員)

資料5及び参考参加学会 会費口数(案)について説明ののち、講演会等を講演会・博士論文発表会とすることで承認された。

6. その他

各構成学会からの会費口数の確認が行われ、払い込み手続きの説明があった。

以上

付記 12月8日(火) PM3:00~4:00 運営委員会を開催する予定。